# 令和6年執行 瑞穂市議会議員選挙の結果について 投票区別の投票結果(詳細)

瑞穂市選挙管理委員会

#### 1. 各投票区における「有権者」の"年齢階層別"の割合

- ◎ 投票区ごとの年齢階層別(Ⅰ0歳ごと)の「有権者」の割合を円グラフで表したものです。各投票区の投票率は不在者投票を含んだものです。
  - ・瑞穂市全体の有権者の年齢階層の割合は、20・30代(青色)、40・50代(緑色)及び60代以上(オレンジ色)で概ね均等(3分の1)に分かれる。
  - ・60代以上の割合の高い「本田・別府・唐栗・美江寺投票区」は投票率が高い。





#### 2. 各投票区における"年齢階層別"の「投票率」(R2 市議会議員選挙との比較)

- ◎ 投票区ごとの年齢階層別(5歳ごと)の「投票率」をグラフで表し、前回(R2)の市議会議員選挙と比較したものです。
  - ・前回(R2)市議会議員選挙と比べ、25歳 ~ 44歳 の投票率が大きく向上した。(約10 ポイント アップ)
  - ・年齢とともに投票率は段々と高くなり、70代がピークとなる。
  - ・穂積地区(生津、本田、別府、穂積、牛牧)に比べて、巣南地区(唐栗、美江寺、古橋)の65歳以上の投票率が非常に高い





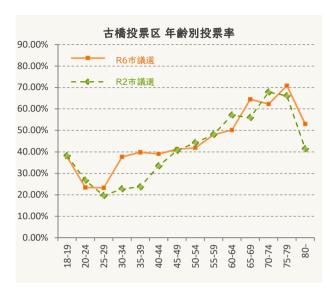












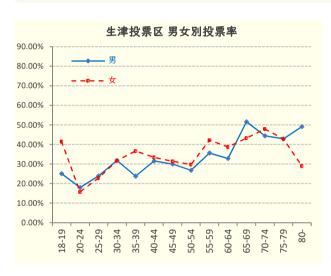


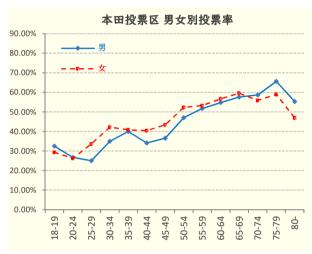


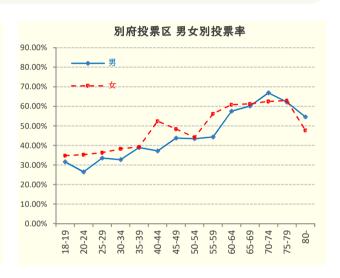


#### 3. 各投票区における"年齢階層別・男女別"の「投票率」(男女の比較)

- ◎ 投票区ごとの年齢階層別(5歳ごと)及び男女別の「投票率」をグラフで表したものです。
  - · 18歳 ~ 64歳 の世代で、女性 の投票率が 男性 よりも 約 5 ポイント 高い。
  - ・巣南地区(唐栗、美江寺、古橋)の30歳~39歳の女性の投票率が、男性及び穂積地区の女性と比べて、特に高い。

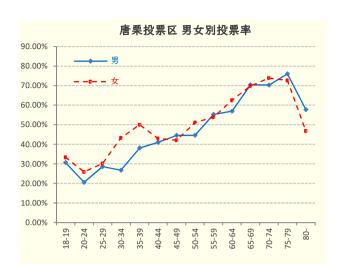






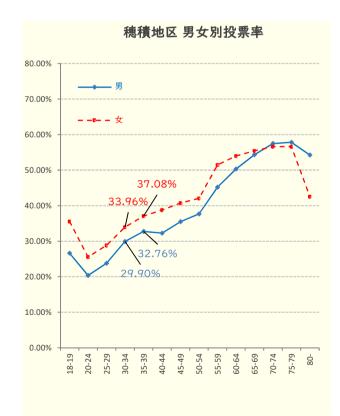


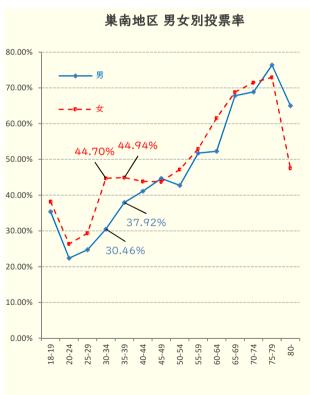














### 3-1. 各投票区の男性における"年齢階層別"の「投票率」(R2 市議会議員選挙との比較)

- ◎ 投票区ごとの男性の年齢階層別(5歳ごと)の「投票率」をグラフで表し、R2年4月執行の市議会議員選挙と比較したものです。
  - ·前回(R2)市議会議員選挙と比べ、30歳 ~ 39歳 男性 の投票率が大きく向上した。(約8 ポイント アップ)
  - ・特に穂積地区(生津、本田、別府、穂積、牛牧)の30歳~39歳 男性の投票率が大きく向上した。(8~9ポイントアップ)



















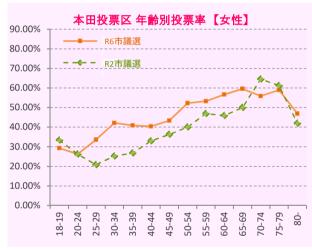




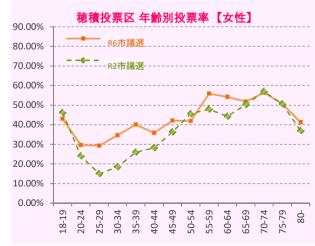
# 3-2. 各投票区の女性における"年齢階層別"の「投票率」(R2 市議会議員選挙との比較)

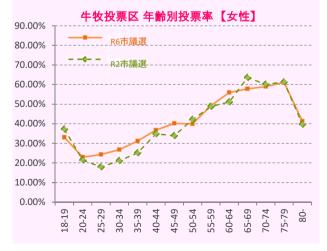
- ◎ 投票区ごとの女性の年齢階層別(5歳ごと)の「投票率」をグラフで表し、R2年4月執行の市議会議員選挙と比較したものです。
  - ・前回(R2)市議会議員選挙と比べ、25歳 ~ 49歳 女性 の投票率が大きく向上した。(13~8ポイントアップ)
  - ・特に巣南地区 (唐栗、美江寺、古橋) の30歳 ~ 34歳 女性 の投票率が、大きく向上した。(17 ポイント アップ)



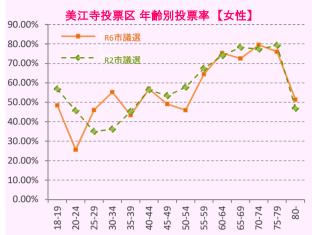


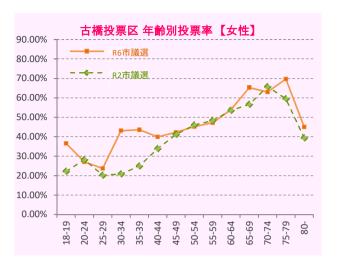




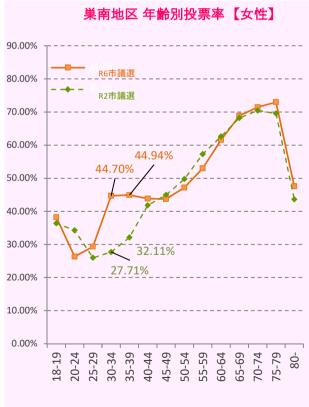








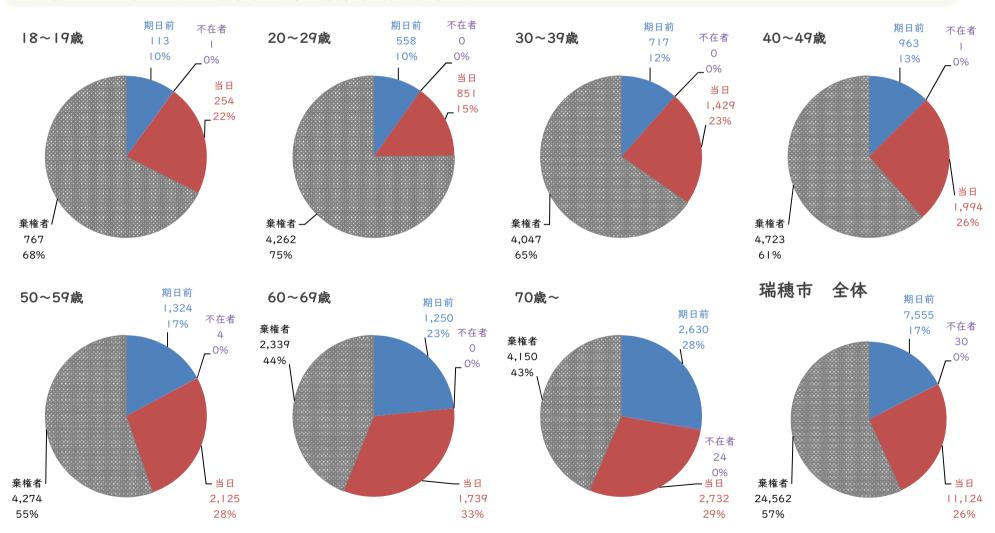


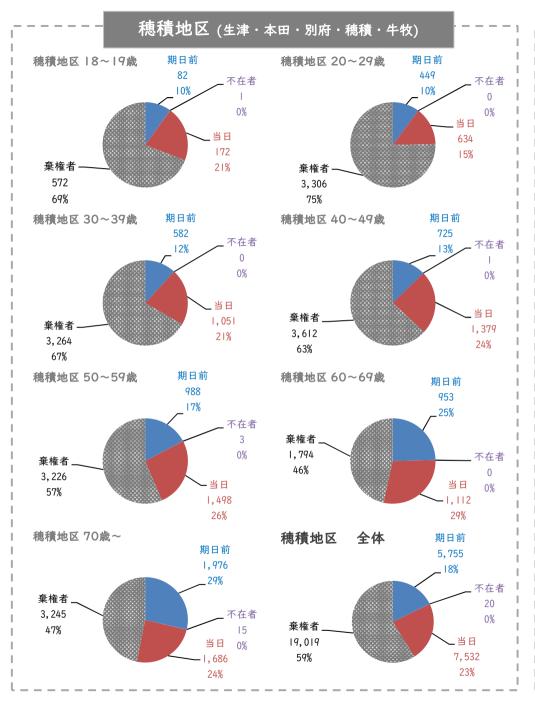


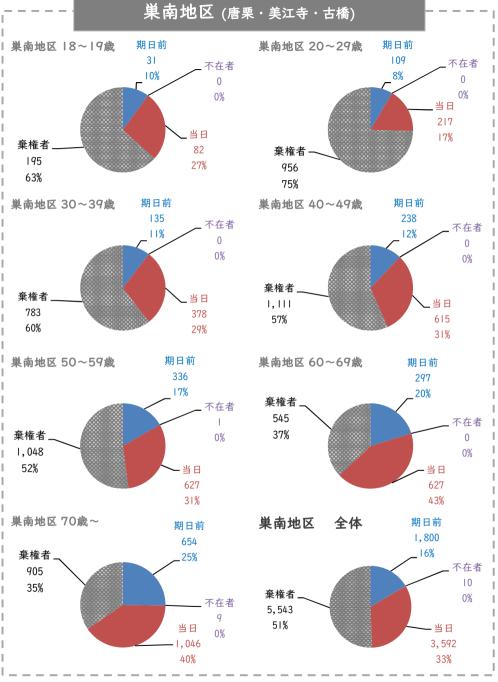


#### 4. 年齢階層別の「期日前投票者」、「不在者投票者」、「当日投票者」及び「棄権者」の割合

- ◎ 年齢階層別(Ⅰ0歳ごと)で「期日前投票者」、「不在者投票者」、「当日投票者」及び「棄権者」を円グラフで表したものです。
  - ・18歳~49歳は、当日投票所に比べて期日前投票所の利用者の割合が少ない(10%~13%)。
  - ・20代のうち4分の3の有権者が投票を棄権している。
  - ・穂積地区の70歳以上は、当日投票所より期日前投票所の利用者が多い。

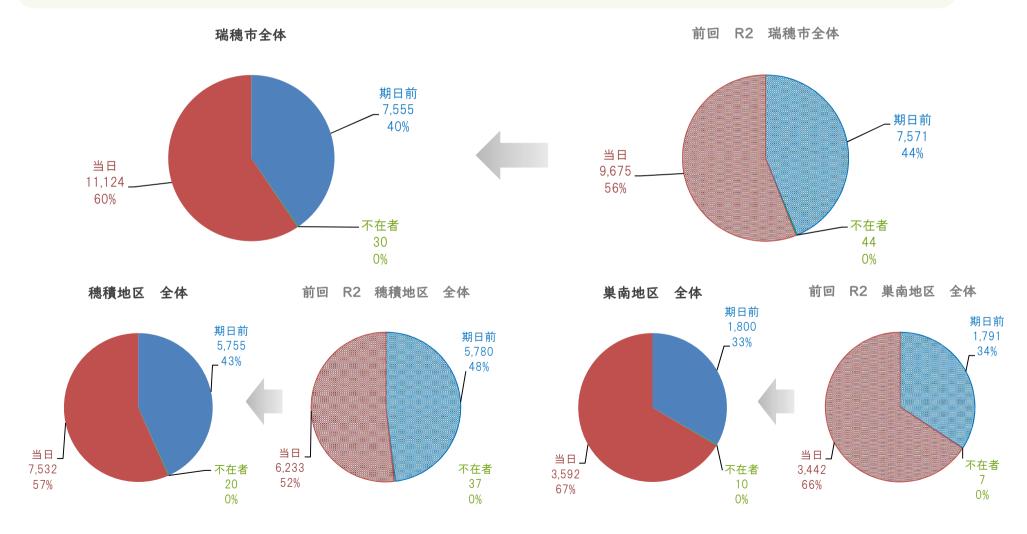


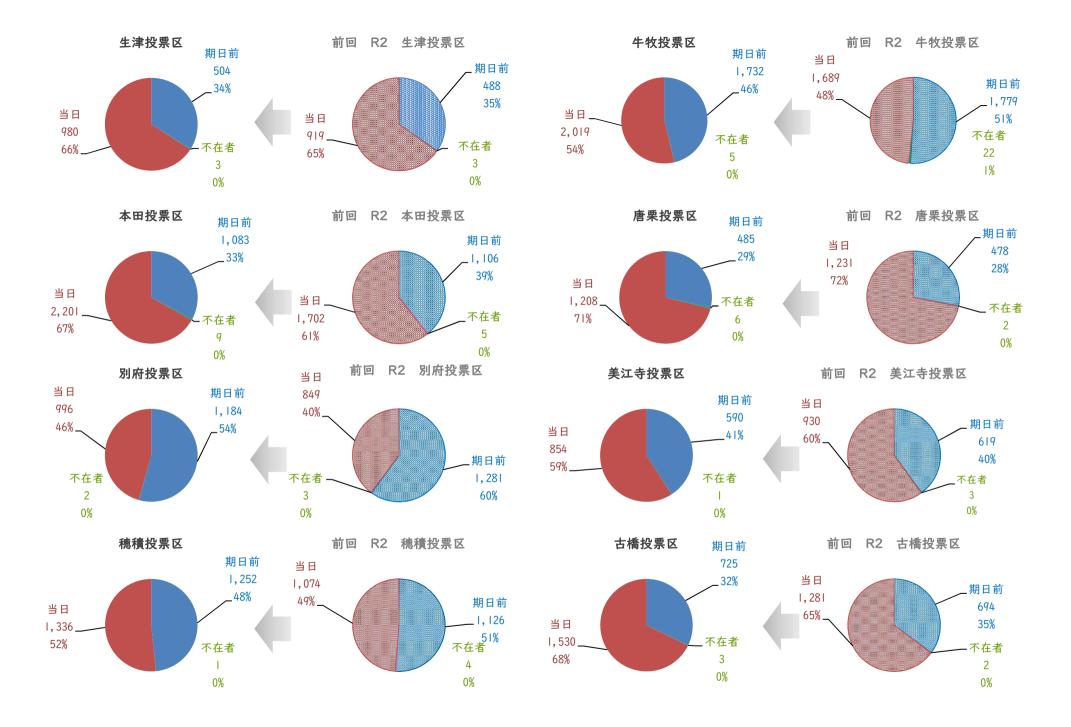




# 5-1. 投票者における「期日前投票者」、「不在者投票者」及び「当日投票者」の割合(前回参院選との比較)

- ◎ 投票者における「期日前投票者」、「不在者投票者」及び「当日投票者」の割合を全体と穂積地区・巣南地区ごと、各投票区ごとに円グラフで表したものです。 右側に比較対象として並べてあるものは、前回(R2)のものです。
  - ・前回(R2)の市議選と比べ、投票者における期日前投票者の割合は、4 ポイント 減少した。 (前回は新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言下であり、混雑する当日投票所を避け、期日前投票を利用する選挙人が多かったため)
  - ・穂積地区は期日前投票者の割合が5ポイント減少した。





# 5-2. 投票者における「期日前投票者(投票所別)」、「不在者投票者」及び「当日投票者」の割合

- ◎ 投票者における「穂積庁舎での期日前投票者」、「西部複合センターでの期日前投票者」、「朝日大学での期日前投票者」「不在者投票者」及び「当日投票者」の 割合を全体と穂積・巣南別、各投票区ごとに円グラフで表したものです。
  - ・穂積地区の投票者は、42%が、穂積庁舎の期日前投票所を利用している。
  - ・巣南地区の投票者は、19% が 穂積庁舎 の期日前投票所を利用し、14% が 西部複合センターの期日前投票所を利用している。
  - ・西部複合センター の期日前投票所の利用者は、90% が巣南地区 (唐栗、美江寺、古橋) の選挙人である。
  - ・朝日大学の期日前投票所の利用者は、64%が穂積投票区の選挙人である。

